

61

0午前

◎ 指示があるまで開かないこと。

(令和8年2月23日 9時50分～12時30分)

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の①をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

101	①	②	③	④	⑤
			↓		
101	●	②	③	④	⑤

答案用紙②の場合、

101	101
①	●
②	②
③	→ ③
④	④
⑤	⑤

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の③と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、

102	①	②	③	④	⑤
			↓		
102	①	②	●	④	●

答案用紙②の場合、

102	102
①	①
②	②
③	→ ●
④	④
⑤	●

- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
- イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
 2. 解答方法は次のとおりである。
- (1) 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

(例1) 101 破傷風菌の純粋培養に成功した人物はどれか。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例2) 102 解体新書を完成させた人物はどれか。2つ選べ。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3 5

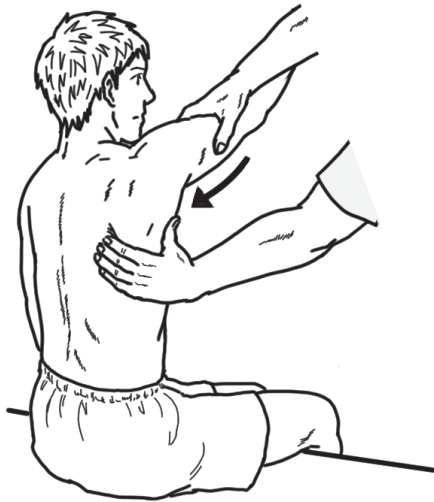
と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことになるので注意すること。

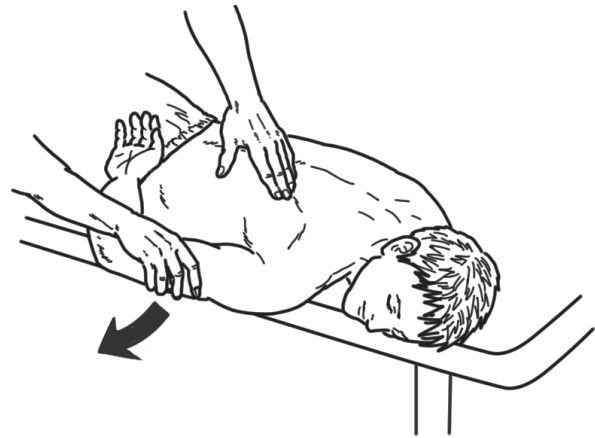
- (2) ア. (例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。
イ. (例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。
- (3) 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎ 指示があるまで開かないこと。

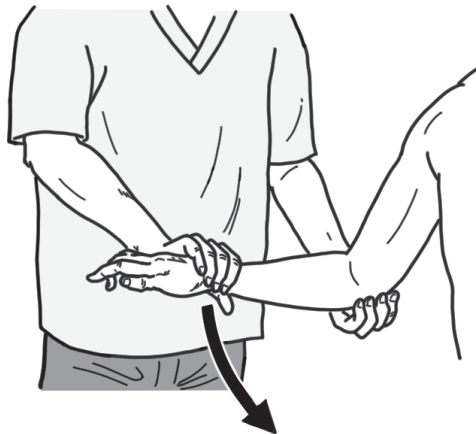
1 Danielsらの徒手筋力テストの段階5及び4の検査で正しいのはどれか。ただし、矢印は検査者が抵抗をかける方向を示す。



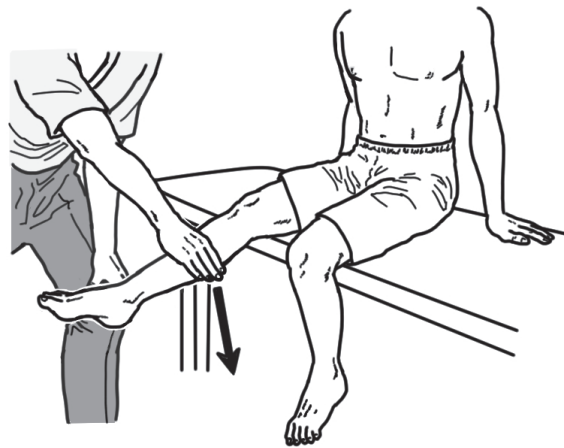
1. 肩屈曲



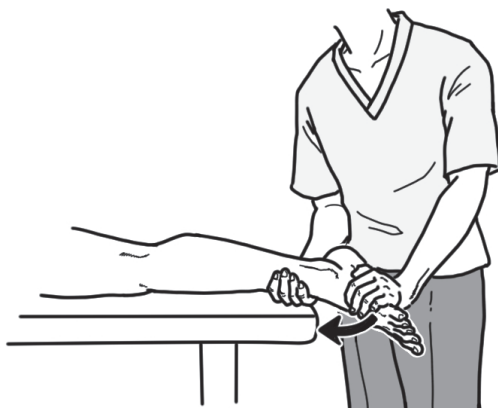
2. 肩甲骨内転と下方回旋



3. 肘屈曲(腕橈骨筋)



4. 膝伸展



5. 足底屈

2 72歳の女性。右利き。突然発症した頭痛で救急搬送された。搬入時頭部CT画像(別冊No. 1)を別に示す。

この患者の症状で最も見られるのはどれか。

1. 失算
2. 運動失語
3. 着衣失行
4. 身体部位失認
5. 左半側視空間失認

別冊
No. 1

3 54歳の男性。事務職。仕事中に胸痛と冷汗が出現し20分以上持続した。救急外来を受診し入院となった。入院時の心電図(別冊No. 2)を別に示す。

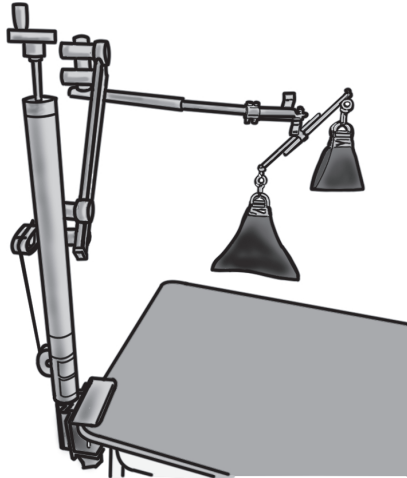
考えられる疾患はどれか。

1. 心房細動
2. 急性心筋梗塞
3. 心室性期外収縮
4. 発作性上室頻拍
5. 完全房室ブロック

別冊
No. 2

4 22歳の男性。海に飛び込んで頭部を強打し、頸髄損傷(完全麻痺)と診断された。受傷後2週の筋力はMMTで三角筋、上腕二頭筋、腕橈骨筋は段階4。橈側手根伸筋、円回内筋、橈側手根屈筋、上腕三頭筋は段階0であった。

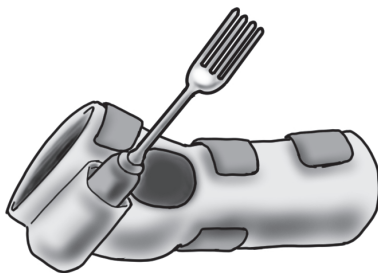
この患者の残存機能を活用した食事動作の支援用具はどれか。



1. PSB



2. 万能カフ



3. ポケット付き手関節伸展保持装具



4. 食事ロボット



5. 太柄スプーン

5 50歳の女性。脳梗塞後左片麻痺。左上肢の運動を指示したところ、肩関節は屈曲が肘伸展位で頭上まで挙げられ、外転は肘伸展位で100度可能であった。手指は、対向つまみと指の集団伸展が可能であった。

Brunnstrom法ステージの組合せで正しいのはどれか。

1. 上肢Ⅲ ———— 手指Ⅲ
2. 上肢Ⅲ ———— 手指Ⅳ
3. 上肢Ⅳ ———— 手指Ⅳ
4. 上肢Ⅴ ———— 手指Ⅳ
5. 上肢Ⅴ ———— 手指Ⅴ

6 60歳の男性。右利き。2か月前に右中大脳動脈領域の脳梗塞を発症。Brunnstrom法ステージは左上肢Ⅵ、手指Ⅴ、下肢Ⅵ。認知機能・言語機能・移動能力に著明な問題はない。現在は外来リハビリテーション治療を継続中であり、1か月後の職場復帰を希望している。発症前は会社勤務でパソコンによる経理作業に従事していた。

職場復帰に向けた対応で最も適切なのはどれか。

1. 配置転換を求める。
2. 通勤手段を確認する。
3. 集中的なADL訓練を行う。
4. 主治医の診断書があれば復職できると伝える。
5. 左手の運動機能が改善してから復職を検討する。

7 30歳の女性。右上腕切断標準断端。上腕義手は差し込み式ソケット、8字ハーネス、複式コントロールケーブルシステム、随意開き式能動フックで構成されている。適合判定の際、肘90度屈曲位で手先具が完全には開かなかった。

原因で最も考えられるのはどれか。

1. フックのゴムが弱い。
2. ケーブルハウジングが短すぎる。
3. 残存肢の肩甲帯の筋力が低下している。
4. 前腕支持部のトリミングが不良である。
5. 切断肢の肩関節の回旋可動域に制限がある。

8 5歳の男児。重症心身障害児施設に入所している。四肢に強い筋緊張があり、重度の側弯症もある。言語による意思表示は困難であり、食事は経管栄養である。

作業療法士がこの児に対して最初にすべき日常生活の基盤づくりで最も適切なものはどれか。

1. 飲水訓練を開始する。
2. 複雑な課題を自力で行わせる。
3. 座位ポジショニングを実施する。
4. 言語訓練を中心にアプローチする。
5. 他児との交流を通じて社会性を養う。

9 70歳の男性。右利き。脳梗塞後の右片麻痺。歩行はできないが車椅子移動が自力でできる。車椅子への移乗は自立している。食事、整容動作は自助具を用いて自力で可能である。入浴動作は一部介助が必要である。

Barthel Index の得点が10点と採点される項目はどれか。

1. 食 事
2. 整 容
3. 入 浴
4. 移 動
5. 椅子とベッド間の移乗

10 実習前の初回面接のロールプレイである。

設定患者は76歳の女性。脳梗塞発症後3か月。右片麻痺。Brunnstrom法ステージは右上肢Ⅴ、手指Ⅴ、下肢Ⅵ。現在は回復期リハビリテーション病棟に入院中。杖歩行は可能。退院後は一人暮らしを予定している。

学生(あなた)は初回面接で、「どのような生活を送りたいか」、「日常生活で困っていること」、「最近の楽しみ」などを質問したが、対象者は「今は入院生活で退屈。早く帰りたい」とだけ答えた。

この面接場面から、次に行う作業療法評価で最も適切なのはどれか。

1. 痛みの程度を確認する。
2. 生活行為への関心を把握する。
3. 他職種を同席させた面接を計画する。
4. 言語機能に問題があるかどうかを確認する。
5. 面接ではなくアンケートでの情報収集を検討する。

次の文により 11、12 の問いに答えよ。

65歳の男性。喫煙歴40年。最近、階段を昇ると強い息切れを感じるようになり受診。FEV₁:1.2L、%VC:82%、FEV₁/FVC:55%、SpO₂:95%(安静時)、mMRCスケールはGrade2であった。日中は自宅で過ごすことが多く、洗濯や簡単な料理などは自分で行っている。

11 この患者に当てはまる疾患で最も適切なのはどれか。

1. COPD
2. 肺線維症
3. 肺結核後遺症
4. 原発性肺高血圧症
5. Duchenne型筋ジストロフィー

12 この患者へのADL指導で最も適切なのはどれか。

1. 洗髪動作は両手で行う。
2. 食事の際にはPSBを使用する。
3. 洗体時にはハンドタオルの使用を勧める。
4. 動作時の口すぼめ呼吸の実施を指導する。
5. 呼吸困難を認めればベッド上で過ごすように助言する。

13 72歳の女性。右利き。左被殻出血後6週が経過した。現在、回復期リハビリテーション病棟に入院中である。Brunnstrom法ステージは右上肢Ⅲ、手指Ⅱ、下肢Ⅳであり、座位保持は自立している。言語理解と発語に問題はない。食事動作はFIMで6、更衣(上半身)は3であった。興味関心チェックシートでは「料理」や「園芸」への関心が示されていた。

作業療法で最も適切なのはどれか。

1. 集団活動を導入する。
2. 利き手交換訓練を行う。
3. 上肢の機能回復を優先する。
4. 食事動作訓練を積極的に行う。
5. 園芸は退院後の課題と位置づける。

14 45歳の男性。会社員。入社以来、職場で問題はなかった。3か月前に職場で上司との関係が悪化したのを契機に不眠になり、次第に抑うつ気分、意欲低下、体重低下、自殺念慮が出現したため入院した。入院1か月が経過し、作業療法が開始された。

この患者の症状を評価する尺度で最も適切なのはどれか。

1. LASMI
2. NPI
3. PANSS
4. SDS
5. SF-36

15 28歳の男性。適応反応症〈適応障害〉。大学院を修了後、研究職に就職し仕事も順調だった。1か月前に上司が異動し、部署の管理方法が変わったことで仕事がうまくいかなくなった。2週間前から仕事のことを考えると不安で落ち着かず、不眠になり精神科を受診した。薬物療法が開始され、3か月の休職、自宅療養を指示された。数週経っても抑うつ気分が改善せず、外来作業療法が処方された。

導入時に作業療法士が最優先して聴取するのはどれか。

1. 親との関係
2. 休職中の収入
3. 職場の人的環境
4. 寝室のレイアウト
5. 学生時代の就労経験

16 小学3年生の男児。知能検査では全般的な知的発達に遅れは認めない。1年生のころから読み書きに強い困難を抱えている。文章を読む際に流暢に正しく読むことが難しく、音読が極端に遅い。漢字の書き取りも苦手で、黒板の文字の書き写しに時間がかかる。保護者は「家では普通に会話もでき、計算などは問題ない」と話している。

この患児の障害で最も考えられるのはどれか。

1. 素行症〈素行障害〉
2. 反抗挑発症〈反抗挑戦性障害〉
3. 限局性学習症〈限局性学習障害〉
4. 脱抑制型対人交流症〈脱抑制性愛着障害〉
5. 反応性アタッチメント症〈反応性愛着障害〉

17 27歳の男性。統合失調症。大学卒業後、アルバイト経験はあるが、短期間での離職を繰り返している。最近、主治医の指示で精神科デイケアに通所し、就労に向けて準備を進めることになった。デイケアでは、作業に関する質問ができず、一方的に他患に話すなどの様子が見られた。

この患者に行うプログラムで最も適切なのはどれか。

1. ACT
2. IPS
3. NEAR
4. SST
5. TEACCH

18 16歳の女子。中学時にダイエットに成功し周囲に認められたと感じた。その後、進路相談で高い目標設定をして過食嘔吐が増強した。志望校に入学後、るいそうが進行して5月に校内で倒れ、救急搬送された。入院1か月後に身体状態が改善し、作業療法が開始された。作業療法で「気分転換したい」「過食嘔吐をなくしたい」と希望した。

導入時の作業療法のプログラムで最も適切なのはどれか。

1. 院外をウォーキングする。
2. 集団作業療法から導入する。
3. 完成作品の改善点を話し合う。
4. 食品の正しい知識を勉強する。
5. アイロンビーズでコースターを作成する。

19 72歳の女性。元来多趣味で、特にパッチワークの小物作りに熱心であった。半年ほど前から物忘れがひどくなり、日常生活に支障をきたすようになった。最近、食事もせずに抑うつ的な行動が多くなったため、精神科で入院治療を受けることになった。入院時のHDS-Rは17点であった。入院3週目より食事がとれるようになり作業療法が開始された。

導入時の作業療法で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 作業の全工程をまとめて説明する。
2. 休憩の時間管理は作業療法士が行う。
3. パッチワークの小物作りを実施する。
4. 複数の作業療法士が交替で担当する。
5. 活動中の参加メンバーとの交流を制限する。

20 28歳の男性。営業職。上司からのハラスメントでうつ状態になり、退職して1か月の入院治療を受けた。退院後、就労準備を目的とした外来作業療法が指示された。導入時評価では、無気力ながらも対人関係は良好で、高い作業能力が認められるが、就労に対し強い不安を訴えた。

この時点の外来作業療法で優先すべきなのはどれか。

1. 再発防止プランの作成
2. 社会生活技能訓練への導入
3. 就労移行支援事業所への紹介
4. 認知リハビリテーションの実施
5. 単純な軽作業プログラムへの導入

21 介護保険法に基づく介護サービスにおいて、作業療法士の配置が明記されているのはどれか。2つ選べ。

1. グループホーム
2. 介護老人保健施設
3. 地域密着型通所介護
4. 特別養護老人ホーム
5. 通所リハビリテーション

22 作業療法に関する歴史で誤っているのはどれか。

1. Jean Ayres は感覚統合を考案した。
2. Philippe Pinel は道徳療法を始めた。
3. Adolf Meyer は再建療法を確立させた。
4. 高木憲次は肢体不自由児の療育を確立させた。
5. 呉秀三は精神科医療における病院開放化を行った。

23 臨床研究に関する倫理指針で正しいのはどれか。

1. 個人情報誰でも閲覧できる。
2. 死者に係る情報は対象である。
3. 侵襲に薬物投与は含まれない。
4. 研究参加中は止めることができない。
5. 守秘義務は研究終了後に解除される。

24 革細工で使用する道具はどれか。2つ選べ。

1. 切 弓
2. 整経台
3. モデラ
4. たたら板
5. スーベルカッター

25 インシデントレポートで正しいのはどれか。

1. 部署の管理者が報告する。
2. 医師の指示に基づき報告する。
3. スタッフ間の伝達ミスは報告対象である。
4. 治療の必要がない事象は報告不要である。
5. 当事者が十分に反省していたら報告不要である。

26 社会保障制度における公的扶助はどれか。

1. 医療保険
2. 児童福祉
3. 生活保護
4. 年金制度
5. 母子保健

27 長期臥床後、離床開始時に注意すべき血液検査所見はどれか。

1. D ダイマー
2. 血糖値
3. 白血球数
4. アルブミン
5. クレアチニン

28 関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準 1995年)で正しいのはどれか。

1. 角度は1度刻みで記載する。
2. 股関節伸展は仰臥位で行う。
3. 自動運動による測定を行う。
4. 足関節は膝関節を屈曲位で行う。
5. 手指 PIP 関節の基本軸は中節骨である。

29 作業療法の目標設定で最も適切なのはどれか。

1. 抽象的に設定する。
2. 一度設定したら変更しない。
3. 患者の価値観を反映させる。
4. 標準的な病期対応に一致させて決定する。
5. 復職は機能改善が得られてから設定する。

30 FIM の移乗の評価で正しいのはどれか。

1. 4 種の評価項目がある。
2. 手すりの使用で自立は 5 点となる。
3. ベッド上の起き上がり動作を含む。
4. 往復で点数が異なる際は高い方で採点する。
5. 浴槽への移乗には浴室の入り口から浴槽までの移動を含む。

31 MTDLP で正しいのはどれか。

1. 機能訓練の実施を目的とする。
2. 活動性が低い人は対象外である。
3. 導入前には必ず認知機能検査を行う。
4. 訪問リハビリテーションでは活用できない。
5. 社会適応プログラムは環境因子に関するアプローチで構成する。

32 出血性ショックを合併するリスクが最も高いのはどれか。

1. 橈骨遠位端骨折
2. 腰椎圧迫骨折
3. 骨盤骨折
4. 大腿骨頸部骨折
5. 足関節骨折

33 心不全の症状はどれか。

1. 多 尿
2. 高血圧
3. 下腿浮腫
4. 羽ばたき振戦
5. チェーン・ストークス呼吸

34 慢性腰痛に対する生活指導で最も適切なのはどれか。

1. 安静にする。
2. 踵の高い靴を履く。
3. 持続的作業は中腰で行う。
4. 正座よりもあぐら座位を勧める。
5. 重い荷物は体に近づけて持ち上げる。

35 注意欠如多動症〈注意欠如・多動性障害〉児と比較し、自閉スペクトラム症〈自閉症スペクトラム障害〉児の特徴はどれか。

1. 他児とよく遊ぶ。
2. 物をよくなくす。
3. 待つことができない。
4. すぐに他のことを始める。
5. いつもと違う道を通るとパニックになる。

36 上肢装具と目的の組合せで正しいのはどれか。

1. ウェブスペーサ ————— 母指外転筋短縮予防
2. Thomas スプリント ————— 手関節中間位固定
3. 指用ナックルベンダー ————— PIP 関節屈曲補助
4. 肘屈曲型アームスリング ————— 肩関節外転位保持
5. フレクサーヒンジ・スプリント ————— 手関節屈曲機能を利用した把持動作

37 多発性硬化症で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 高体温で症状が改善する。
3. 低緯度地域で有病率が高い。
4. Phalen テストが陽性となる。
5. 免疫不全状態で発症しやすい。

38 関節リウマチで正しいのはどれか。

1. 滑膜細胞が増殖する。
2. 渦流浴は禁忌である。
3. 家事の実施は午前中が良い。
4. 股関節などの大関節に初発する。
5. 疼痛に対して装具は使用しない。

39 筋電義手で正しいのはどれか。

1. 小児には使用しない。
2. 作業用手先具はない。
3. 能動義手に比べ把持力が強い。
4. 前腕義手にはハーネスが必要である。
5. 前腕義手より上腕義手の症例が多い。

40 心理検査と評価内容の組合せで適切なのはどれか。

1. P-F スタディ ————— 認知機能
2. Rorschach テスト ————— 自己効力感
3. TAT ————— 認知症介護負担度
4. WCST ————— 自我状態
5. 内田・クレペリン精神検査 ——— 性格・行動面の特徴

41 うつ病患者が訴えることのある妄想で、最も考えられるのはどれか。

1. 「この機械は自分が発明した」
2. 「自分は貴族の末裔だから偉大である」
3. 「知らない人にいつも見張られている」
4. 「自分は生きているだけで迷惑をかけている」
5. 「自分はいつも他の患者から嫌がらせを受けている」

42 成人期において精神年齢が12歳なのはどれか。

1. 境界知能〈境界レベル〉
2. 軽度知的障害
3. 中等度知的障害
4. 重度知的障害
5. 最重度知的障害

43 BPSD〈Behavioral and Psychological Symptoms of Dementia〉はどれか。

1. 失行
2. 失認
3. 抑うつ
4. 記憶障害
5. 見当識障害

44 統合失調症の服薬アドヒアランス〈服薬遵守〉を低下させるのはどれか。

1. 内服薬の種類を減らす。
2. 1日の服薬回数を増やす。
3. 治療の目標を患者と話し合う。
4. 副作用の出現を確認して対応する。
5. 長時間作用型注射製剤〈デポ剤〉を使用する。

45 うつ病の急性期における治療で正しいのはどれか。

1. 心理教育を行う。
2. 自殺念慮は話題にしない。
3. レクリエーションに積極的に参加させる。
4. 退職などの重要な問題に関する決断を促す。
5. 症状が改善したら、抗うつ薬の内服は直ちに中止させる。

46 PTSD に対する作業療法で適切なのはどれか。

1. 認知行動療法は無効である。
2. 外傷体験の直後は詳しく体験を聞き取る。
3. 集団の中で体験を語り合うことは避ける。
4. 心的外傷体験の一般的な心理反応を説明する。
5. 心理的動揺がある程度収まってから心理的応急処置を実施する。

47 注意欠如多動症〈注意欠如・多動性障害〉患者に対する支援で、正しいのはどれか。

1. うつ病の併存に注意する。
2. 薬物療法は20歳未満の患者には行わない。
3. 作業中は、患者との間で作業と無関係な雑談を心がける。
4. 1日の予定の優先順位にはこだわらないように説明する。
5. スマートフォンのスケジュール管理機能の使用は禁止する。

48 就労経験がある 60 歳の精神障害者で、雇用契約に基づく就労が体力的に難しい場合に、就労の機会を提供するサービスはどれか。

1. 就労定着支援事業
2. 就労移行支援事業
3. 就労継続支援 A 型事業
4. 就労継続支援 B 型事業
5. 自立訓練事業

49 精神障害者の就労支援で正しいのはどれか。

1. ジョブコーチから職業紹介を受けることができる。
2. 精神障害者の法定雇用率は 2% と規定されている。
3. 就労継続支援 A 型事業所は 2 年の利用期限がある。
4. 障害特性に応じた合理的配慮を事業主と検討できる。
5. 事業主に対する支援としてジョブガイダンスがある。

50 質問法のうち開かれた質問はどれか。

1. 「痛みますか」
2. 「今日はいかがですか」
3. 「お住まいはどこですか」
4. 「痛みについて詳しく説明してください」
5. 「それは前ですか。後ろですか。全体ですか」

51 三角骨に接するのはどれか。

1. 月状骨
2. 舟状骨
3. 小菱形骨
4. 大菱形骨
5. 有頭骨

52 白線がある筋はどれか。

1. 僧帽筋
2. 上腕二頭筋
3. 大胸筋
4. 腹直筋
5. 半膜様筋

53 中心後回に位置するのはどれか。

1. 一次運動野
2. 一次嗅覚野
3. 一次視覚野
4. 一次聴覚野
5. 一次体性感覚野

54 外側毛帯が伝える感覚情報はどれか。

1. 嗅覚
2. 視覚
3. 聴覚
4. 痛覚
5. 深部覚

55 動脈で正しいのはどれか。

1. 弁がある。
2. 容量血管とよばれる。
3. 壁は3層の組織からなる。
4. 静脈より血流速度は遅い。
5. 血管の平滑筋には副交感神経が分布している。

56 呼吸器で正しいのはどれか。

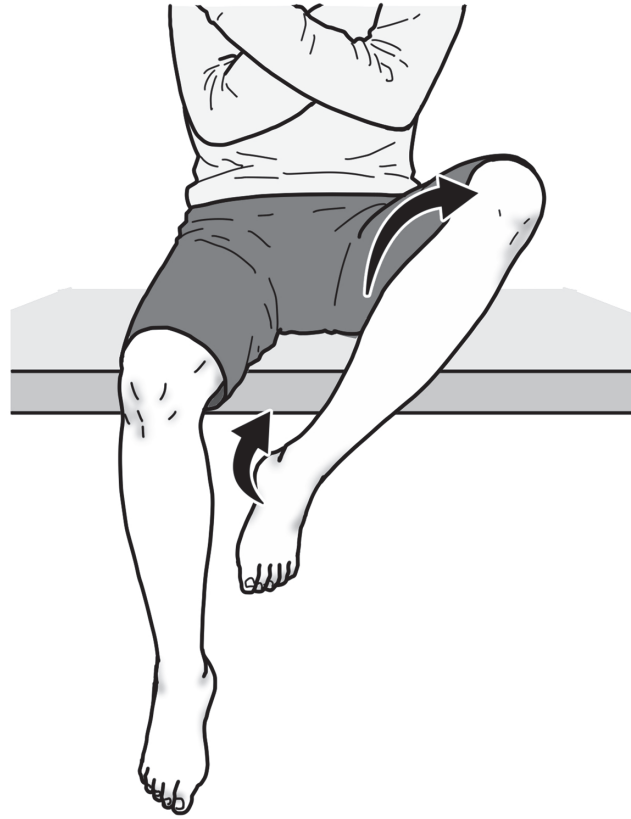
1. 鼻前庭は粘膜で覆われる。
2. 咽頭は中耳と交通する。
3. 喉頭は下気道に含まれる。
4. 気管は第4頸椎の高さから始まる。
5. 気管分岐部は食道の第1狭窄部にある。

57 自由神経終末が受容するのはどれか。

1. 圧 覚
2. 関節の動き
3. 筋の伸展
4. 触 覚
5. 痛 覚

58 左下肢の運動時の図を示す。

左上前腸骨棘のすぐ遠位に筋緊張を触知する筋はどれか。



1. 大腿直筋
2. 薄筋
3. 半腱様筋
4. 半膜様筋
5. 縫工筋

59 身体構造と神経の組合せで正しいのはどれか。

1. Frohse アークード ————— 坐骨神経
2. Guyon 管 ————— 正中神経
3. Scarpa 三角 ————— 大腿神経
4. 手根管 ————— 尺骨神経
5. タバコ窩 ————— 後骨間神経

60 扁平上皮があるのはどれか。

1. 胃
2. 気 管
3. 結 膜
4. 腔
5. 尿 管

61 骨格筋の筋線維で正しいのはどれか。

1. 単核である。
2. ミトコンドリアをもたない。
3. 筋原線維は筋節に細分化される。
4. 筋小胞体は Na^+ の貯蔵部位である。
5. ミオシンフィラメントは主に I 帯に存在する。

62 感覚受容器でないのはどれか。

1. 筋紡錘
2. Golgi 装置
3. Pacini 小体
4. Ruffini 終末
5. Meissner 小体

63 長期にわたる持久力トレーニングの影響を受けにくいのはどれか。

1. 心拍出量
2. 最大心拍数
3. 筋の脂肪代謝能
4. 筋線維の毛細血管密度
5. 速筋と遅筋線維の割合

64 交感神経で正しいのはどれか。

1. 排尿筋が収縮する。
2. グリコーゲンの合成が促進される。
3. 第1胸髄から第2腰髄の後根を通る。
4. 副腎髄質は節後線維の直接支配を受ける。
5. 節前線維末端からアセチルコリンが放出される。

65 血液凝固でフィブリノゲンをフィブリンに変化させるのはどれか。

1. 血小板
2. コラーゲン
3. トロンビン
4. プラスミン
5. プロテイン C

66 腸管におけるカルシウム吸収を低下させるのはどれか。2つ選べ。

1. エストロゲン
2. 蛋白質
3. ビタミン D
4. 副腎皮質ホルモン
5. リン

67 昇圧作用を持つのはどれか。2つ選べ。

1. アルドステロン
2. インスリン
3. カルシトニン
4. コルチゾール
5. ソマトスタチン

68 基礎代謝で正しいのはどれか。

1. 安静立位で計測する。
2. 体温の上昇によって減少する。
3. 同性、同年齢ならば体表面積に反比例する。
4. 代謝当量(METs)は、作業時代謝量と安静時代謝量との差で表す。
5. 食後の消費エネルギー増加は、脂質摂取に比べ蛋白質摂取で大きい。

69 力学で誤っているのはどれか。

1. ワットは仕事の単位である。
2. ニュートンは力の単位である。
3. 力は質量と加速度との積である。
4. 仕事は力と移動距離との積である。
5. 仕事率は単位時間当たりの仕事である。

70 運動軸が1つの関節はどれか。2つ選べ。

1. 腕尺関節
2. 母指 IP 関節
3. 示指 MP 関節
4. 肩甲上腕関節
5. 橈骨手根関節

71 血液供給を伴うのはどれか。

1. 寛骨臼横靭帯
2. 坐骨大腿靭帯
3. 大腿骨頭靭帯
4. 恥骨大腿靭帯
5. 腸骨大腿靭帯

72 体幹の回旋運動を図に示す。

この運動に作用するのはどれか。



1. 右多裂筋
2. 左腰方形筋
3. 右外腹斜筋
4. 右内腹斜筋
5. 左脊柱起立筋

73 荷重応答期で遠心性収縮するのはどれか。2つ選べ。

1. 長指伸筋
2. 前脛骨筋
3. 短腓骨筋
4. ヒラメ筋
5. 長母指屈筋

74 膝関節で正しいのはどれか。

1. 内側半月板は内側側副靭帯と結合している。
2. 屈曲角度が増すと徐々に転がり運動が増える。
3. 大腿筋膜張筋は膝屈曲位で膝伸展に作用する。
4. 内側側副靭帯の幅は外側側副靭帯に比べ細い。
5. 膝関節内旋に作用する筋は大腿二頭筋である。

75 再生能力が最も高いのはどれか。

1. 角 膜
2. 骨 髄
3. 心 筋
4. 神 経
5. 横紋筋

76 病因のうち物理的要因はどれか。2つ選べ。

1. 騒音
2. 紫外線
3. フグ毒
4. ウイルス
5. 一酸化炭素

77 急性炎症初期にみられないのはどれか。

1. 壊疽
2. 腫脹
3. 疼痛
4. 熱感
5. 発赤

78 転移で誤っているのはどれか。

1. 転移は逆転移を誘発する。
2. 転移は行動化の原因となる。
3. 心理治療の目的は陽性転移の出現である。
4. 転移の解釈は患者の葛藤を解消する手段となる。
5. 患者が好意を治療者に向けるのは陽性転移である。

79 自動販売機で飲料を買う手順において、陳述記憶が必要なのはどれか。

1. 財布を開ける。
2. 小銭を投入する。
3. 取出口のフタを開ける。
4. 飲料を取り出す。
5. つり銭を確認する。

80 質問紙法はどれか。

1. BDI-II
2. BPRS
3. HAM-D〈HRS-D〉
4. HDS-R
5. PANSS

81 絶対臥褥を行うのはどれか。

1. 系統的脱感作法
2. 支持的な精神療法
3. 精神分析療法
4. 認知行動療法
5. 森田療法

82 ICF の概念モデル(生物心理社会モデル)に含まれる構成要素はどれか。

1. 医療依存
2. 環境因子
3. 性格因子
4. 能力低下
5. 社会的不利

83 多発性硬化症のリハビリテーション治療で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 痙縮に対して温熱療法を行う。
2. 筋力低下に対して1RMを反復し強化する。
3. 運動失調に対して重錘を負荷して練習を行う。
4. 視野欠損に対して照明などの環境整備を行う。
5. 歩行障害に対して早期から下肢装具を作製する。

84 Parkinson 病の治療薬はどれか。

1. NSAIDs
2. L-dopa
3. コリン作動薬
4. カルシウム拮抗薬
5. セフェム系抗菌薬

85 遠城寺式乳幼児分析的発達検査で獲得される時期が最も早いのはどれか。

1. 走る。
2. 2 語言える。
3. 排尿を予告する。
4. 人見知りをする。
5. 積み木を 2 つ重ねる。

86 頭部 MRI と比較したとき、頭部 CT で正しいのはどれか。

1. 被ばくしない。
2. 短時間で撮影できる。
3. 脳幹部の病巣がわかりやすい。
4. 脳出血の診断には有効でない。
5. 急性期の脳梗塞の診断に有用である。

87 アスピリンの主作用はどれか。

1. 抗 菌
2. 催 眠
3. 止 血
4. 鎮 咳
5. 鎮 痛

88 一次救命処置で最初に確認するのはどれか。

1. 意識
2. 血圧
3. 呼吸
4. 脈拍
5. 対光反射

89 成人男性に好発するのはどれか。

1. Ferinberg 病
2. Kienböck 病
3. Osgood-Schlatter 病
4. Perthes 病
5. Sever 病

90 外傷性脊髄損傷で正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 腰髄損傷が最も多い。
3. 高齢者が増加している。
4. 労働災害の受傷は増加している。
5. 発生頻度は人口 100 万人当たり約 100 人/年である。

91 感覚障害を合併するのはどれか。2つ選べ。

1. 重症筋無力症
2. 多発性硬化症
3. 筋萎縮性側索硬化症
4. 肢帯型筋ジストロフィー
5. 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー

92 慢性腎臓病の臨床所見はどれか。

1. 蛋白尿
2. 低血圧
3. アルカローシス
4. 高カルシウム血症
5. エリスロポエチンの産生亢進

93 悪性の骨軟部腫瘍が疑われる場合、診断確定に最も重要なのはどれか。

1. PET-CT
2. 生 検
3. 血液検査
4. 骨密度測定
5. 超音波検査

94 緩和期のがんのリハビリテーション医療で正しいのはどれか。

1. 疲労骨折をきたしやすい。
2. 疼痛に温熱療法は禁忌である。
3. QOL より機能回復を優先する。
4. がん治療前の ADL 獲得を目標とする。
5. 患者の意思に合わせてプログラムを変更する。

95 認知症で最も頻度が高いのはどれか。

1. Alzheimer 型認知症
2. Levy 小体型認知症
3. 血管性認知症
4. 正常圧水頭症
5. 前頭側頭型認知症

96 機能性神経学的症状症/変換症〈転換性障害〉で正しいのはどれか。

1. 精神療法は無効である。
2. 20 歳以降の発症は稀である。
3. 経過が短いほど予後不良である。
4. 患者が診断を受け入れていると予後が良い。
5. パーソナリティー症〈パーソナリティー障害〉の合併例は予後が良い。

97 Wilson 病で代謝に異常がみられるのはどれか。

1. 亜鉛
2. コバルト
3. 鉄
4. 銅
5. マンガン

98 人格検査はどれか。

1. CMI
2. MMSE
3. STAI
4. WAIS
5. WMS-R

99 健常成人の脳波で、安静閉眼時の基礎律動はどれか。

1. α 波
2. β 波
3. γ 波
4. δ 波
5. θ 波

100 ベンゾジアゼピン系睡眠薬を定期的に内服している患者が「副作用が心配なので内服をやめたい」と訴えた。

適切な声かけはどれか。2つ選べ。

1. 「眠れない日だけ飲むようにしてみましょう」
2. 「どのような副作用が心配か、教えてください」
3. 「薬には副作用がつきものです。我慢してください」
4. 「依存性のある薬なので、直ちに中止して様子を見ましょう」
5. 「主治医に直接相談するのが難しければ、私から主治医にお伝えすることもできます」

